

# わかば通信



第9号

平成22年4月発行

東海村議会議員

越智たつや

議会報告

発行人：越智たつや後援会

日立市幸町2-13-6

(日立製作所労働組合 日立支部内)

TEL 0294(22)3004

FAX 0294(23)2629

日頃のご支援に感謝申し上げます。

さて、日本を取り巻く経済情勢は、世界同時不況の傷跡が深く、先行きが極めて不透明な状況が続くなか、平成22年度がスタートしました。

国政においては政権交代後の初年度予算、本村においても村長選後の初年度予算であり、互いに民意が反映された予算編成が行われたものと感じております。

「越智たつや」は皆さまの声に耳を傾け、平成22年度もしっかりと村政へと意見反映してまいりますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。



## NEWS

～ 東海村の身近なニュースをお伝えします ～



## 保育所の保育料を10%引き下げます

東海村では、出産や子育てに夢を持ち、子どもが健やかに成長できるまちづくりを推進しています。

これまで、「児童センター」をはじめとする子育て支援の拠点を村内各地に配置し、育児サークルなどの活動を行政が支援したり、「子どもの医療費無料化」の対象枠を中学卒業まで拡大するなど、多角的に取り組んでいます。

今回、さらなる子育て支援策の拡充のため平成22年4月から保育所の保育料を引き下げる予算案を可決しました。

こうした施策は、潤沢な財政事情だからこそ実現できるものであり、子育て支援策を恒常的に拡充するためには、これまで以上に効率的な行政運営と財政状況の厳しいチェックが必要です。

### ▼ 保育料基準額の比較表(第1子の保育料)



区 分		月額保育料(変更前)		月額保育料 ( 変更後 )
		3 歳未満	3 歳以上	
住 民 税 が 非課税世帯	母子・父子世帯または 障害児のいる世帯	0円	0円	0 円
	上記以外	5,600円	3,700円	
住 民 税 が 課 税 世 帯	母子・父子世帯または 障害児のいる世帯	11,600円	9,700円	10%減
	上記以外	12,200円	10,300円	
所 得 税	1.7万円未満	17,800円	15,600円	
	1.7万円～ 8万円未満	21,600円	19,400円	
	8万円～14万円未満	26,800円	22,100円	
	14万円～20万円未満	32,000円		
	20万円～51万円未満	43,900円		
	51万円以上	57,600円		

3月定例会  
議案審議

## 一般会計予算173.8億円(10.4億円減)を可決

3月定例会は、3月1日～25日までの会期で開催しました。今議会では、条例改正関係16件、平成21年度補正予算9件、平成22年度予算案10件、人事案件3件が議案として上程され、十分な審議の結果、全て原案のとおり可決しました。主な条例改正の内容は次のとおりです。

## ▼スポーツ施設条例の改正

東海村テニスコートの利用時間を7月～9月までの土日および祝日は「午前9時から」を「午前7時から」に変更し、使用時間の拡充を図る。

## ▼平成21年度一般会計補正予算

一般会計予算の歳入歳出総額に3,825.2万円を増額し、194億5,472.1万円とする。主な補正内容は次のとおりです。

## 【歳入】

- ・国庫支出金 4.5億円増
- ・村教育債 3.9億円減(白方小の建設終了)

## 【歳出】

- ・常陸那珂港整備負担金 2億1,282万円増
- ・白方小学校建設事業 4,248万円減
- ・新型インフル予防接種費助成 4,000万円減

平成22年度  
予算審議

## これまでの政策提言や新規事業をチェック

## ▼平成22年度予算 総括表 (単位：千円)

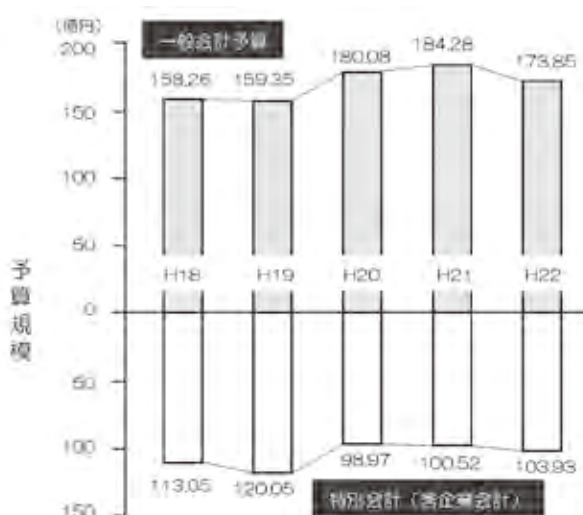
会 計 名		予算額	前年比
一 般 会 計		17,385,000	△5.7%
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	2,754,932	6.8%
	老人保健事業会計	2,678	△47.5%
	後期高齢者医療会計	253,032	9.5%
	介護保険事業会計	1,937,206	4.2%
	介護サービス勘定	5,372	14.0%
	東海駅西土地区画整理事業会計	79,329	△21.6%
	東海駅東土地区画整理事業会計	73,990	△11.1%
	東海駅西第二土地区画整理事業会計	255,186	26.2%
	東海中央土地区画整理事業会計	763,807	△3.9%
	公共下水道事業会計	1,671,620	△5.6%
小 計	水 道 事 業 会 計	1,062,300	2.2%
	病 院 事 業 会 計	1,533,694	2.4%
	合 計	27,778,416	△2.5%

平成22年度の一般会計および特別会計の予算案について、3日間に渡り集中審議を行いました。

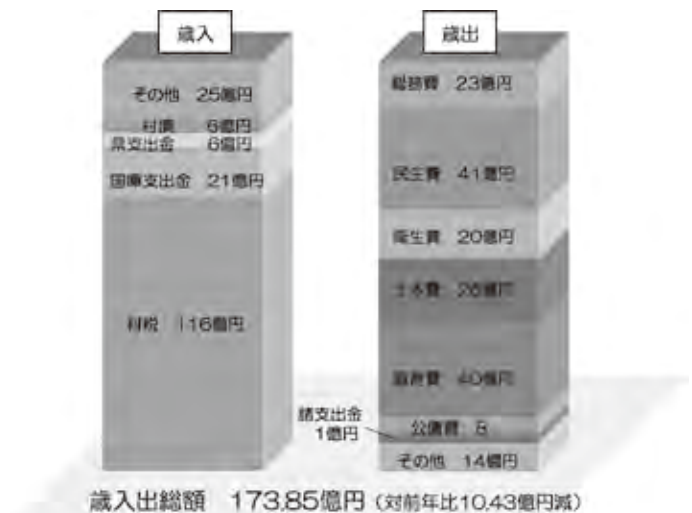
一般会計については、白方小学校の建設終了にともない減額するものの、新たに図書館の増改築や政府の実施する「子ども手当」の開始にともなう増額により、173億8,500万円の大規模な予算案が編成されました。

審議の中では、これまで一般質問で取り上げてきた項目が予算案にどのように反映されたか、また新規事業の内容などを中心に400頁に及ぶ予算書をチェックしました。

採決では、政権交代にともなう「子ども手当」「農家の戸別所得補償」など新規事業について、住民への周知徹底を図り円滑に事業を推進するよう要望し、予算案を可決しました。



▲ 予算規模の推移



▲ 一般会計予算の性質別内訳



## ◆ H22年度の主な新規事業の概要

### ● 少人数学級運営事業(3,434万円)



小学校1年生を対象に、1クラス30人以内で学級編成するために不足する教員3名を村独自に採用する。採用した教員は舟石川、白方、中丸の各小学校に配置。

### ● 図書館増改築事業(7億3,578万円)



築23年が経過し、収蔵能力やスペース等の確保が限界にきていることから、「出会いの交流の図書館」を目指し、現在の2倍のスペースに増改築する。  
(H22～H23工事)

### ● とうかい安全安心農産物認証事業(353万円)



生産者に農薬化学肥料の節減栽培の普及を促進すると共に、消費者には生産者の顔が見える安心な農産物を提供するため、東海村独自の認証制度を創設し、東海ファーマーズ・マーケットの商品拡充を図る。

### ● 【拡充】太陽光発電補助事業(1,680万円)



地球温暖化防止対策の一環として、環境負荷の少ない新エネルギーの導入を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を補助する。  
(補助金の上限を100万円→70万円に変更し、台数を拡充)

### ● 子ども手当支払事業(7億672万円)

これまでの児童手当に加えて、政府の実施する「子ども手当」として、中学生までの子供一人あたり13,000円を支給する。



### ● 旧白方小学校・校舎解体事業(2億円)

白方小学校跡地を親水公園として整備する予定であり、これに向けて旧校舎ほか建造物を解体撤去する。



### ● 幼児2人乗自転車購入費補助(100万円)

子育て支援策の一環として、2人の幼児を前後に乗せる幼児2人乗自転車の購入者に1台あたり4万円を補助する。



### ● 老人福祉施設整備補助事業(2,734万円)

民間の老人福祉施設整備に係る費用の一部を助成し、施設介護サービスの充実を図る。  
(特養70床、ショート10床)



### ● 議会たより発行事業(2,734万円)

開かれた議会を目指し、議会の活動状況を「議会たより」として年4回発行するための、広報委員会を設置し、編集発行する。



3月議会において常任委員会の改選が行われ、越智議員は以下のとおりとなりました。

【改選前】 総務委員会(副委員長)・・・自治会、消防などを所管

【改選後】 文教厚生委員会(副委員長)・・・教育、福祉などを所管

## (1月)

- ・東海駅頭での議会報告
- ・東海村賀詞交歓会
- ・緑ヶ丘団地集会所 竣工式
- ・東海新春マラソン大会
- ・行政調査\_\_総務委員会  
(鹿児島市、屋久島町)
- ・地域後援会総会&村政報告会
- ・原子力を推進する議員有志の会 研修
- ・勝田マラソン給水ボランティア

## (2月)

- ・住吉神社 節分祭
- ・日立グループ議員団会議
- ・おおはた衆議 後援会総会
- ・民主党茨城県連 定期大会
- ・公開講座「原子力施設と地域社会」
- ・とうかい環境フェスタ
- ・民主党自治体議員 研修会
- ・町村議員 自治研究会
- ・東海村 教育振興大会
- ・城里町議選 選挙応援

## (3月)

- ・須和間地区\_\_村政報告会
- ・3月定例会(3/1～3/25)
- ・卒業式、卒園式  
(東海南中、中丸小、須和間幼稚園)
- ・とうかい有機農業セミナー

## 「越智たつや」地域後援会総会&村政報告会(1/18)



議員活動1期目の折り返しを迎え、地域後援会の総会および村政報告会を舟石川コミセンで開催しました。

当日は、約50名の方が参加され、東海ファーマーズ・マーケットの活性化に向けた意見要望が多数寄せられました。

なお、後援会役員には以下の方々が再任されました。

- ◆会 長 山本広衛(緑ヶ丘)
- ◆副会長 沼田英明(南台)
- ◆事務局長 樽井久明(須和間)

## 勝田マラソン給水ボランティア(1/31)

原研通りの県信前18km地点にて、日立労組日立支部の東海通勤会の皆さんと共に、給水ボランティアを実施しました。

今年は例年を大きく上回る約16,000名のランナーが参加したため、用意したバナナやチョコレートがあっという間に無くなってしまいました。



## 編集後記

政府では地域毎に大型連休などの休暇を分散化させる法案が検討されている。本施策の提唱者である総合リゾート会社の星野社長は、「財政出動無し」で新たな需要やビジネス、そして新しい価値観が生まれるのだと主張する。

賛否両論、課題はいろいろとあるものの、相対的には効果の方が大きいと筆者は感じている。

右肩上がり成長時代が終焉を迎えた今、身近な自治体行政においても、知恵とアイデアが必要な時代なのであろう。

議論の進展によっては、最後になるかもしれない今年のGW。皆さんはどのように過ごされますか？

<N.>

## VOICE

### ～ リレーで綴る村民の声 ～



水品 靖男さん  
(南台団地在住)

南台団地に住んで30年になります。

現在は、マイカーを生活の足として暮らしているのですが、不便さをあまり感じていませんが、高齢期を迎え運転が困難になった時、買い物や病院へ行くにはどうしたらいいのか心配です。

東海村は「デマンドタクシー」が充実していますが、事前の電話予約が必要など不便さがあると聞いています。

いつでも誰でも気軽に利用できるような福祉バス等の運行を検討して頂けたら嬉しく思います。